

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公表番号】特表2008-505877(P2008-505877A)

【公表日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【年通号数】公開・登録公報2008-008

【出願番号】特願2007-519885(P2007-519885)

【国際特許分類】

C 0 7 D 239/42 (2006.01)

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/5355 (2006.01)

C 0 7 D 403/12 (2006.01)

C 0 7 D 413/12 (2006.01)

C 0 7 D 405/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/551 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/04 (2006.01)

A 6 1 P 13/12 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 13/08 (2006.01)

A 6 1 P 17/04 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 239/42

C 0 7 D 401/12 C S P

A 6 1 K 31/5355

C 0 7 D 403/12

C 0 7 D 413/12

C 0 7 D 405/12

A 6 1 K 31/551

A 6 1 P 43/00 1 2 3

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 11/00
 A 6 1 P 19/04
 A 6 1 P 13/12
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 P 17/06
 A 6 1 P 13/08
 A 6 1 P 17/04
 A 6 1 P 9/10
 A 6 1 P 9/10 1 0 1
 A 6 1 P 11/06
 A 6 1 P 37/08
 A 6 1 P 3/10
 A 6 1 P 43/00 1 1 1
 A 6 1 P 27/02
 A 6 1 P 35/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 1

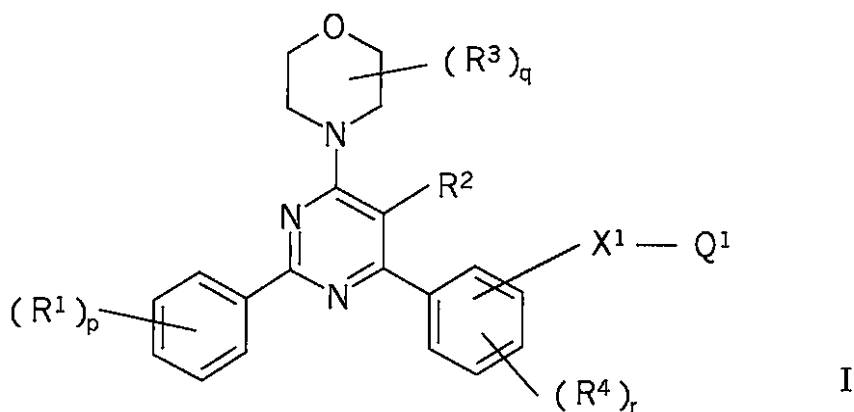
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 1】

式 I のピリミジン誘導体またはその医薬的に許容可能な塩、溶媒和物若しくはプロドラッグ：

【化 1】

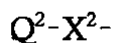


式中、pは1、2または3であり；

R¹基はそれぞれ、同一または異なってもよく、ハロゲン、トリフルオロメチル、シアノ、イソシアノ、ニトロ、ヒドロキシ、メルカプト、アミノ、ホルミル、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-8C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(2-6C)アルケニルオキシ、(2-6C)アルキニルオキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、(3-6C)アルケノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(3-6C)アルケノイルアミノ、(3-6C)アルキノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(3-6C)アルキノイルアミノ、N'-(1-6C)アルキルウレイド

、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ、または式：

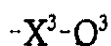
【化 2】



の基から選択され、ここで X^2 は、直接結合であるか、またはO、S、SO、SO₂、N(R⁵)、CO、CH(OR⁵)、CON(R⁵)、N(R⁵)CO、N(R⁵)CON(R⁵)、SO₂N(R⁵)、N(R⁵)SO₂、OC(R⁵)₂、SC(R⁵)₂及びN(R⁵)C(R⁵)₂から選択され、R⁵は水素または(1-8C)アルキルであり、Q²はアリール、アリール-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルキル-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルケニル、(3-8C)シクロアルケニル-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリル若しくはヘテロサイクリル-(1-6C)アルキルであるか、または(R¹)_pは(1-3C)アルキレンジオキシであり、

ここでR¹置換基内の任意のCH、CH₂またはCH₃基は場合により、それぞれの前記CH、CH₂またはCH₃基上に、一つ以上のハロゲンまたは(1-8C)アルキル置換基及び/またはヒドロキシ、メルカプト、アミノ、シアノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-6C)アルコキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキルウレイド、N'-(1-6C)アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ、または式：

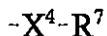
【化 3】



の基から選択される置換基を保持し、ここで X^3 は、直接結合であるか、またはO、S、SO、SO₂、N(R⁶)、CO、CH(OR⁶)、CON(R⁶)、N(R⁶)CO、N(R⁶)CON(R⁶)、SO₂N(R⁶)、N(R⁶)SO₂、C(R⁶)₂O、C(R⁶)₂S及びC(R⁶)₂N(R⁶)から選択され、ここでR⁶は水素または(1-8C)アルキルであり、Q³はアリール、アリール-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルキル-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルケニル、(3-8C)シクロアルケニル-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリルまたはヘテロサイクリル-(1-6C)であり、

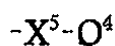
ここでR¹上の置換基内の任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルケニル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、場合により、同一または異なってもよい、ハロゲン、トリフルオロメチル、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-8C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(2-6C)アルケニルオキシ、(2-6C)アルキニルオキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキルウレイド、N'-(1-6C)アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ、または式：

【化 4】



の基 { ここで X^4 は直接結合であるか、O 及び $N(R^8)$ から選択され、ここで R^8 は、水素または (1-8C) アルキルであり、 R^7 はハロゲノ-(1-6C) アルキル、ヒドロキシ-(1-6C) アルキル、メルカプト-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルコキシ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルキルチオ-(1-6C) アルキル、シアノ-(1-6C) アルキル、アミノ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルキルアミノ-(1-6C) アルキル、ジ-[(1-6C) アルキル]アミノ-(1-6C) アルキル、(2-6C) アルカノイルアミノ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルコキシカルボニルアミノ-(1-6C) アルキル、N-(1-6C) アルキルウレイド-(1-6C) アルキル、 N' -(1-6C) アルキルウレイド-(1-6C) アルキル、 N', N' -ジ-[(1-6C) アルキル]ウレイド-(1-6C) アルキル、 N, N' -ジ-[(1-6C) アルキル]ウレイド-(1-6C) アルキル若しくは N, N', N' -トリ-[(1-6C) アルキル]ウレイド-(1-6C) アルキルである }、または式：

【化 5】



の基 { ここで X^5 は直接結合であるか、O、CO 及び $N(R^9)$ から選択され、ここで R^9 は水素または (1-8C) アルキルであり、 Q^4 は、ハロゲノ、ヒドロキシ、(1-8C) アルキル及び (1-6C) アルコキシから選択される、同一または異なっているいてもよい、1 または 2 個の置換基を 場合により保持するアリール、アリール-(1-6C) アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C) アルキル、ヘテロサイクリル若しくはヘテロサイクリル-(1-6C) アルキルである } から選択される、1、2 または 3 個の置換基を保持し、

R^1 上の置換基内の任意のヘテロサイクリル基は、場合により 1 または 2 個のオキソまたはチオキソ置換基を保持し、

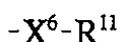
R^1 置換基上の任意の (2-6C) アルキレン鎖内の隣接する炭素原子は、場合により、O、S、SO、 SO_2 、 $N(R^{10})$ 、CO、 $CH(OR^{10})$ 、 $CON(R^{10})$ 、 $N(R^{10})CO$ 、 $N(R^{10})CON(R^{10})$ 、 $SO_2N(R^{10})$ 、 $N(R^{10})SO_2$ 、 $CH=CH$ 及び C から選択される基を鎖に挿入することによって隔てられており、ここで R^{10} は、水素または (1-8C) アルキルであり；

R^2 は水素または (1-8C) アルキルであり；

q は 0、1、2、3 または 4 であり；

R^3 基はそれぞれ、同一または異なっているいてもよく、(1-8C) アルキルであるか、または式：

【化 6】



の基であり、ここで X^6 は直接結合であるか、または O 及び $N(R^{12})$ から選択され、ここで R^{12} は水素または (1-8C) アルキルであり、 R^{11} はハロゲノ-(1-6C) アルキル、ヒドロキシ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルコキシ-(1-6C) アルキル、シアノ-(1-6C) アルキル、アミノ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルキルアミノ-(1-6C) アルキル、ジ-[(1-6C) アルキル]アミノ-(1-6C) アルキルまたは (2-6C) アルカノイルアミノ-(1-6C) アルキルであり；

r は 0、1 または 2 であり；

R^4 基はそれぞれ、同一または異なっているいてもよく、ハロゲノ、トリフルオロメチル、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、メルカプト、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-8C) アルキル、(2-8C) アルケニル、(2-8C) アルキニル、(1-6C) アルコキシ、(1-6C) アルキルチオ、(1-6C) アルキルスルフィニル、(1-6C) アルキルスルホニル、(1-6C) アルキルアミノ、ジ-[(1-6C) アルキル]アミノ、(1-6C) アルコキシカルボニル、N-(1-6C) アルキルカルバモイル、 N, N -ジ-[(1-6C) アルキル]カルバモイル、(2-6C) アルカノイル、(2-6C) アルカノイルオキシ、(2-6C) アルカノイルアミノ、N-(1-6C) アルキル-(2-6C) アルカノイルアミノ、 N' -(1-6C) アルキルウレイド、 N', N' -ジ-[(1-6C) アルキル]ウレイド、N-(1-6C) アルキルウレイド、 N, N' -ジ-[(1-6C) アルキル]ウレイド、 N, N', N' -トリ-[(1-6C) アルキル]

ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノから選択され；

X^1 はCO、 $N(R^{13})CO$ 、 $CON(R^{13})$ 、 $N(R^{13})CON(R^{13})$ 、 $N(R^{13})COC(R^{13})_2O$ 、 $N(R^{13})COC(R^{13})_2S$ 、 $N(R^{13})COC(R^{13})_2N(R^{13})$ 及び $N(R^{13})COC(R^{13})_2N(R^{13})CO$ から選択され、ここで R^{13} は水素または(1-8C)アルキルであり；及び

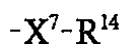
Q^1 は、水素、(1-8C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、ハロゲノ-(1-6C)アルキル、ヒドロキシ-(1-6C)アルキル、メルカプト-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシ-(1-6C)アルキル、シアノ-(1-6C)アルキル、アミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルアミノ-(1-6C)アルキル、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルチオ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルスルフィニル-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルスルホニル-(1-6C)アルキル、(2-6C)アルカノイルアミノ-(1-6C)アルキル、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシカルボニルアミノ-(1-6C)アルキル、N-(1-6C)アルキルウレイド-(1-6C)アルキル、N'-(1-6C)アルキルウレイド-(1-6C)アルキル、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド-(1-6C)アルキル、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド-(1-6C)アルキル、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ-(1-6C)アルキルまたはN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ-(1-6C)アルキルであるか；

または Q^1 はアリール、アリール-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルキル-(1-6C)アルキル、(3-8C)シクロアルケニル、(3-8C)シクロアルケニル-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリルまたはヘテロサイクリル-(1-6C)アルキルであり；

Q^1 基内の任意のCH、 CH_2 または CH_3 基は、それぞれの前記CH、 CH_2 または CH_3 基上に、場合により一つ以上のハロゲノまたは(1-8C)アルキル置換基及び/またはヒドロキシ、メルカプト、アミノ、シアノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-6C)アルコキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N'-(1-6C)アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノから選択される置換基を保持し、

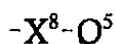
ここで Q^1 基内の任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、(3-8C)シクロアルケニル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、場合により、ハロゲノ、トリフルオロメチル、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、ウレイド、(1-8C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(2-6C)アルケニルオキシ、(2-6C)アルキニルオキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N'-(1-6C)アルキルウレイド、N',N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルウレイド、N,N'-ジ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N,N',N'-トリ-[(1-6C)アルキル]ウレイド、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルカンスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルカンスルホニルアミノ、または式：

【化7】



の基 { ここで X^7 は、直接結合であるか、O 及び $N(R^{15})$ から選択され、ここで R^{15} は、水素または (1-8C) アルキルであり、 R^{14} はハロゲノ-(1-6C) アルキル、ヒドロキシ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルコキシ-(1-6C) アルキル、シアノ-(1-6C) アルキル、アミノ-(1-6C) アルキル、(1-6C) アルキルアミノ-(1-6C) アルキル若しくは ジ - [(1-6C) アルキル] アミノ-(1-6C) アルキルである }、または式：

【化 8】



の基 { ここで X^8 は直接結合であるか、または O、CO 及び $N(R^{17})$ から選択され、ここで R^{17} は水素または (1-8C) アルキルであり、 Q^5 は、ハロゲノ、ヒドロキシ、(1-8C) アルキル及び (1-6C) アルコキシから選択される、同一または異なっているもよい 1 または 2 個の置換基の場合により保持するアリール、アリール-(1-6C) アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C) アルキル、ヘテロサイクリルまたはヘテロサイクリル-(1-6C) アルキルである } から選択される、同一または異なっているもよい、1、2 または 3 個の置換基を保持し、；

ここで Q^1 基の任意のヘテロサイクリル基は、場合により 1 または 2 個のオキソまたは チオ オキソ置換基を保持し；

ここで、 Q^1 基の任意の (2-6C) アルキレン鎖内の隣接する炭素原子は、O、S、SO、 SO_2 、 $N(R^{16})$ 、 $N(R^{16})CO$ 、 $CON(R^{16})$ 、 $N(R^{16})CON(R^{16})$ 、CO、 $CH(OR^{16})$ 、 $N(R^{16})SO_2$ 、 $SO_2N(R^{16})$ 、 $C \equiv CH$ 及び C から選択される基を鎖に挿入することによって場合により隔てられており、ここで R^{16} は水素または (1-8C) アルキルである。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 2】

式中、p は 1 または 2 であり、第一の R^1 基は、ヒドロキシ、カルバモイル、アセトアミド、プロピオンアミド、N-メチルアセトアミド、N-メチルプロピオンアミド、ヒドロキシメチル、1-ヒドロキシエチル及び 1-ヒドロキシ-1-メチルエチルから選択され、任意選択の第二の R^1 基は、フルオロ、クロロ、トリフルオロメチル、シアノ、ヒドロキシ、メチル、エチル、メトキシ及びエトキシから選択され；

R^2 は水素またはメチルであり；

q は 0 であるか、q は 1 であり且つ R^3 基はメチルであり；

r は 0 であるか、r は 1 であり且つ R^4 基は、フルオロ、クロロ及びメチルから選択され；

前記 X^1-Q^1 基は、その 3-または 4-位置に配置され；

X^1 は、CO、NHCO、 $N(Me)CO$ 、CONH、 $CON(Me)$ 、NHCONH、 $NHCOCH_2O$ 、 $NHCOCH_2NH$ 及び $NHCOCH_2NHCO$ から選択され；及び

Q^1 は、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、ペンチル、アリル、2-メトキシエチル、3-メトキシプロピル、2-エトキシエチル、3-エトキシプロピル、シアノメチル、2-シアノエチル、3-シアノプロピル、1-シアノ-1-メチルエチル、4-シアノブチル、5-シアノペンチル、アミノメチル、2-アミノエチル、3-アミノプロピル、4-アミノブチル、5-アミノペンチル、メチルアミノメチル、2-メチルアミノエチル、3-メチルアミノプロピル、4-メチルアミノブチル、5-メチルアミノペンチル、エチルアミノメチル、2-エチルアミノエチル、3-エチルアミノプロピル、4-エチルアミノブチル、5-エチルアミノペンチル、ジメチルアミノメチル、2-ジメチルアミノエチル、3-ジメチルアミノプロピル、4-ジメチルアミノブチル、5-ジメチルアミノペンチル、ジエチルアミノメチル、2-ジエチルアミノエチル、3-ジエチルアミノプロピル、4-ジエチルアミノブチル、5-ジエチルアミノペンチル、2-メチルスルホニルエチルまたはアセトアミドメチルであるか、

あるいは Q^1 は、フェニル、ベンジル、2-フェニルエチル、シクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロプロピルメチル、シクロブチルメチル、シクロペンチルメチル、シクロヘキシルメチル、フリル、チエニル、オキサゾリル、イソキサゾリル、イミダゾリル、ピラゾリル、チアゾリル、トリアゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、テトラゾリル、ピリジル、ピラジニル、ピリダジニル、ピリミジニル、フリルメチル、チエニルメチル、オキサゾリルメチル、イソキサゾリルメチル、イミダゾリルメチル、2-イミダゾリルエチル、ピラゾリルメチル、チアゾリルメチル、トリアゾリルメチル、オキサジアゾリルメチル、チアジアゾリルメチル、テトラゾリルメチル、ピリジルメチル、2-ピリジルエチル、ピラジニルメチル、2-ピラジニルエチル、ピリダジニルメチル、2-ピリダジニルエチル、ピリミジニルメチル、2-ピリミジニルエチル、テトラヒドロフラニル、テトラヒドロピラニル、テトラヒドロチオピラニル、アゼチジニル、ピロリニル、ピロリジニル、モルホリニル、テトラヒドロ-1,4-チアジニル、ピペリジニル、ホモピペリジニル、ピペラジニル、ホモピペラジニル、インドリニル、イソインドリニル、テトラヒドロフラニルメチル、テトラヒドロピラニルメチル、1,3-ジオキサニルメチル、1,4-ジオキサニルメチル、ピロリジニルメチル、モルホリニルメチル、2-(モルホリニル)エチル、ピペリジニルメチル、2-(ピペリジニル)エチル、ホモピペリジニルメチル、ピペラジニルメチル、2-(ピペラジニル)エチルまたはホモピペラジニルメチルであり；

ここで、 Q^1 基の任意の CH 、 CH_2 または CH_3 基は、場合により、それぞれの CH 、 CH_2 または H_3 基に、ヒドロキシ、アミノ、シアノ、カルバモイル、メトキシ、エトキシ、メチルスルホニル、メチルアミノ、ジメチルアミノ、メトキシカルボニル、エトキシカルボニル、N-メチルカルバモイル、N-エチルカルバモイル、N-イソプロピルカルバモイル、N,N-ジメチルカルバモイル、アセチル、プロピオニル、ピバロイル、アセトアミド及びN-メチルアセトアミドから選択される置換基を保持し、

ここで Q^1 基内の任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、場合により、フルオロ、クロロ、トリフルオロメチル、ヒドロキシ、アミノ、カルバモイル、メチル、メトキシ、メチルアミノ及びジメチルアミノから選択される、同一または異なっているいてもよい、1または2個の置換基を保持し、前記 Q^1 基内のそのような任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、ヒドロキシメチル、メトキシメチル、シアノメチル、アミノメチル、メチルアミノメチル、ジメチルアミノメチル、ピロリジニルメチル、モルホリニルメチル、ピペリジニルメチル及びピペラジニルメチルから選択される置換基を場合により保持する、請求項1に記載の式Iのピリミジン誘導体またはその医薬的に許容可能な塩、溶媒和物若しくはプロドラッグ。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項3】

式中、 p は1であり、 R^1 基は、3-または4-位置に配置され、ヒドロキシ、カルバモイル、アセトアミド、ヒドロキシメチル、1-ヒドロキシエチル及び1-ヒドロキシ-1-メチルエチルから選択され；

R^2 は水素であり；

q は0であり；

r は0であり；

X^1 - Q^1 基は3-位置に配置され；

X^1 は $NHCO$ であり；及び

Q^1 は、メチル、アミノメチル、2-アミノプロピル、2-アミノ-2-メチルプロピル、4-アミノブチル、5-アミノペンチル、メチルアミノメチル、ジメチルアミノメチルまたは5-ジメチルアミノペンチルであるか、

あるいは Q^1 はフェニル、ベンジル、2-フェニルエチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロヘキシルメチル、チアゾール-5-イル、チエン-3-イルメチル、イミダゾール-1-イルメチル、1,2,4-チアジアゾール-3-イルメチル、テトラヒドロピラン-4-イル、テトラヒドロチオピラン-4-イル、3-ピロリン-2-イル、ピロリジン-2-イル、ピロリジン-3-イル、モルホリン-2-イル、ピペリジン-2-イル、ピペリジン-3-イル、ピペリジン-4-イル、ピペラジン-1-イル、イソインドリン-1-イル、ピロリジン-2-イルメチル、ピペリジン-4-イルメチル、2-(ピペリジン-4-イル)エチル、ピペリジン-4-イルオキシメチル、ピペラジン-1-イルメチルまたは2-アザビシクロ[2.2.1]ヘプト-2-イルメチルであり；

Q^1 基内の任意のアリール、(3-8C)シクロアルキル、ヘテロアリールまたはヘテロサイクリル基は、場合によりアミノ、メチル、メチルアミノ及びアミノメチルから選択される置換基を保持する、請求項1に記載の式Iのピリミジン誘導体またはその医薬的に許容可能な塩、溶媒和物若しくはプロドラッグ。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0032

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0032】

の基{ここで X^5 は直接結合であるか、O、CO及び $N(R^9)$ から選択され、ここで R^9 は水素または(1-8C)アルキルであり、 Q^4 は、ハロゲン、ヒドロキシ、(1-8C)アルキル及び(1-6C)アルコキシから選択される、同一または異なっているいてもよい、1または2個の置換基を場合により保持するアリール、アリール-(1-6C)アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C)アルキル、ヘテロサイクリル若しくはヘテロサイクリル-(1-6C)アルキルである}から選択される、1、2または3個の置換基を保持し、

R^1 上の置換基内の任意のヘテロサイクリル基は、場合により1または2個のオキソまたはチオキソ置換基を保持し、

R^1 置換基上の任意の(2-6C)アルキレン鎖内の隣接する炭素原子は、場合により、O、S、SO、 SO_2 、 $N(R^{10})$ 、CO、 $CH(OR^{10})$ 、 $CON(R^{10})$ 、 $N(R^{10})CO$ 、 $N(R^{10})CON(R^{10})$ 、 $SO_2N(R^{10})$ 、 $N(R^{10})SO_2$ 、 $CH=CH$ 及びCから選択される基を鎖に挿入することによって隔てられており、ここで R^{10} は、水素または(1-8C)アルキルであり；

R^2 は水素または(1-8C)アルキルであり；

qは0、1、2、3または4であり；

R^3 基はそれぞれ、同一または異なっているいてもよく、(1-8C)アルキルであるか、または式：

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0036

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0036】

の基{ここで X^7 は、直接結合であるか、O及び $N(R^{15})$ から選択され、ここで R^{15} は、水素または(1-8C)アルキルであり、 R^{14} はハロゲン-(1-6C)アルキル、ヒドロキシ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシ-(1-6C)アルキル、シアノ-(1-6C)アルキル、アミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルアミノ-(1-6C)アルキル若しくはジ-[(1-6C)アルキル]アミノ-(1-6C)アルキルである}、または式：

【誤訳訂正6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0038

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 8 】

の基 { ここで X^8 は直接結合であるか、または O、CO 及び $N(R^{17})$ から選択され、ここで R^{17} は水素または (1-8C) アルキルであり、 Q^5 は、ハロゲン、ヒドロキシ、(1-8C) アルキル及び (1-6C) アルコキシから選択される、同一または異なっているいてもよい 1 または 2 個の置換基を場合により保持するアリール、アリール-(1-6C) アルキル、ヘテロアリール、ヘテロアリール-(1-6C) アルキル、ヘテロサイクリルまたはヘテロサイクリル-(1-6C) アルキルである } から選択される、同一または異なっているいてもよい、1、2 または 3 個の置換基を保持し；

ここで Q^1 基の任意のヘテロサイクリル基は、場合により 1 または 2 個のオキソまたは チオキソ 置換基を保持し；

ここで、 Q^1 基の任意の (2-6C) アルキレン鎖内の隣接する炭素原子は、O、S、SO、SO₂、N(R^{16})、N(R^{16})CO、CON(R^{16})、N(R^{16})CON(R^{16})、CO、CH(OR¹⁶)、N(R^{16})SO₂、SO₂N(R^{16})、C H=CH 及び C C から選択される基を鎖に挿入することによって場合により隔てられており、ここで R^{16} は水素または (1-8C) アルキルである。